

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」
～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

学校課題研究を通して教師の指導力向上および
児童の学習に対する主体性、思考力・判断力・表現力の育成

4月

学力向上目標①

- さいたま市学習状況調査の国語「書くこと」の正答率を、令和元年度の値より2pt向上させる。
- よい授業のアンケート「因子④」の「自分の考えや感想を『書く』時間がある」の項目を令和元年度の値より0.2pt向上させる。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

全ての教育活動で言語活動、特に「書く活動」などの表現活動を充実させる。

開始期日

6月頃

具体的な手立て

- ・研修推進委員会で、さいたま市学習状況調査の結果を分析し、実態を把握する。
- ・どのような場面で「書く活動」が有効か学年ごとに考え、計画を立て、実践を行う。
- ・児童にアンケートを実施し、「書くこと」についての実態を把握する。

8月

本年度の振り返り

- ・研修の中で児童の「書くこと」についての実態を把握し、ワークシートなどを工夫し、授業改善に取り組むことができた。
- ・学校を挙げて「書く活動」を授業の中で意識することで、「因子④：自分の考えや感想を書く時間がある」の項目は市平均よりも0.4pt高い数値を得ることができた。

達成度

85%

2月

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・次年度は研修の2年目となるので、各学年の「書くこと」に関する授業を意図的・計画的に校内で公開し、協議会を行うことでさらにより授業ができるようにする。
- ・研修推進委員会のメンバーを中心として、組織的に学力向上のための研修を行う。
- ・アンケート結果から得られた課題を中心に、具体的な手立てを考える。また外部講師を招聘し、教師全員の授業スキルがアップするような研修を行う。